



覚せい剤

kakuseizai

●形状・俗称等

主に白色の粉末や無色透明の結晶。無臭でやや苦みがあります。俗に「**シャブ**」、「**クスリ**」、「**S(エス)**」、「**スピード**」、「**ヤーバー(錠剤型の覚せい剤)**」等と呼ばれています。

●使用方法

覚せい剤の水溶液を注射する方法が一般的ですが、粉末を火であぶって煙を吸う、飲物に入れて飲むといった方法もあります。

●作用

神経を興奮させ、眠気や疲労感がなくなり、頭が冴えたような感じになります。しかし、効果が切れると、激しい脱力感、疲労感、倦怠感に襲われます。覚せい剤は、特に依存性が強く、使用を続けると、「壁のしみが人の顔に見える」、「いつもみんなが自分を見て悪口を言っている」、「警察に追われている」、「誰かが自分を殺しに来る」などといった幻覚や妄想が現れるほか、時には錯乱状態になって、発作的に他人に暴行を加えたり、殺害したりすることがあり、このような症状は、**やめても長期間にわたって残る危険性**があります。また、大量の覚せい剤を摂取すると、**急性中毒により、全身けいれんを起こし、意識を失い、最後には脳出血で死亡**することもあります。



結晶状の覚せい剤



錠剤型覚せい剤「ヤーバー」

大麻

taima

●形状・俗称等

乾燥大麻（「**マリファナ**」、茶色または草色）、大麻樹脂（「**ハシッシュ**」、暗緑色の棒状又は板状等）、液体大麻（「**ハシッシュユオイル**」、粘性のある暗緑色又は黒色のタール状の液体）があります。

●使用方法

通常は乾燥した葉等をキセル、パイプ、水パイプ等を使用して吸煙しますが、そのまま食べる、溶液として飲むなどがあります。

●作用

一般的には、気分が快活、陽気になり、よくしゃべるようになるといわれていますが、その一方、視覚、聴覚、味覚、触覚等の感覚が過敏になり、変調を来したり、現在、過去、未来の観念が混乱して、思考が分裂し、感情が不安定になったりします。このため、**興奮状態に陥って、暴力や挑発的な行為を行うことがあり、さらには、幻覚や妄想等に襲われる**ようになります。また、毎日ゴロゴロして何もやる気のない状態となる「**無動機症候群**」に陥ることもあります。



大麻草



乾燥大麻

覚せい剤乱用者(30歳代/男性)

逮捕され、大切な時間を得て思った。一瞬を一生を生きていく。

SNSで知り合った好みの人の言葉に流され知ってしまった悪魔の粉。

興味本意というよりは寂しさを埋めたかった。

後戻りがまだできたのに次に知り合い交際することとなった相手とまた悪魔の粉に魅入られ戻れない深い闇に落ちてしまった。

仕事、クリーンな友人との付き合い、趣味を怠ることなく熟しながら毎日を過ごしていたが、実際の月日が流れるごとに相手を悪魔の粉を失いたくないという思いが強くなり、相手のペースに相手の思惑にコントロールされていた。

いつの日からか回数も使用量も増えていった。

当時はそれを疑問に感じることもなかった。当たり前のごとくしおろそかになっている自分がいた。

仕事は手を抜かずにはいたが、友人と距離が出来始め、趣味を熟すこともなくなり、交際相手と悪魔の粉が唯一の心の支えとなっていた。

鍛え上げた筋肉が見る見る落ちはじめ、交際相手から音信不通になると発狂しそうな苦悩に落ち、この世から消えてしまいたいという思いに駆られた。

それらを埋めるために悪魔の粉を手に入れたりもしたが、苦悩は消えることがなかった。笑みもやがて消え、日々思うことは交際相手と悪魔の粉のことばかり。

不安な感情はどんどん高まるばかり。何もかもが嫌になっていた。

貯金も底をつきはじめた。歯の具合も悪化しはじめた。

身も心もなにもかもが「ガタガタ」と音をたて

て崩壊しはじめた。

そこに「逮捕」という救出。

手錠が、取調べが、拘留所での時間が本来の自分を取り戻すための大切な時間であり、自分の弱さと向き合うつらくもあり、重要な時間であった。

一生忘れられない時間。

今、当時は思い返しながらペンを走らせている。

情けない自分自身を笑っている自分が居る。だが、完全に断ち切れている訳ではない。交際相手の顔がフラッシュバックする度に、未だ罰を受けていない相手がにくくてたまらない。

悪魔の粉を知る前の生活を取り戻したい。戻りたいという後悔の念に駆られる時がある。

その時には逃げることなく、自分と向き合っている。

苦しくてつらい作業ではあるが、避けてはならない。

私に生涯つきまとう心の病と捉え、向き合っている。

新たな時の流れをようやく温かく感じられるようになってきた。

一度死にかけた命を救っ

てくれた刑事の皆様、一

度は離れたにも関わらず

優しく包んでくれる友人、

人にも言えない哀れみを

抱えながらも向き合ってく

れる家族が居るから、私

は負けはしない。

これからも闘い、一瞬を一

生を生きていく。





薬物を拒否する意志を
持ちましょう!!

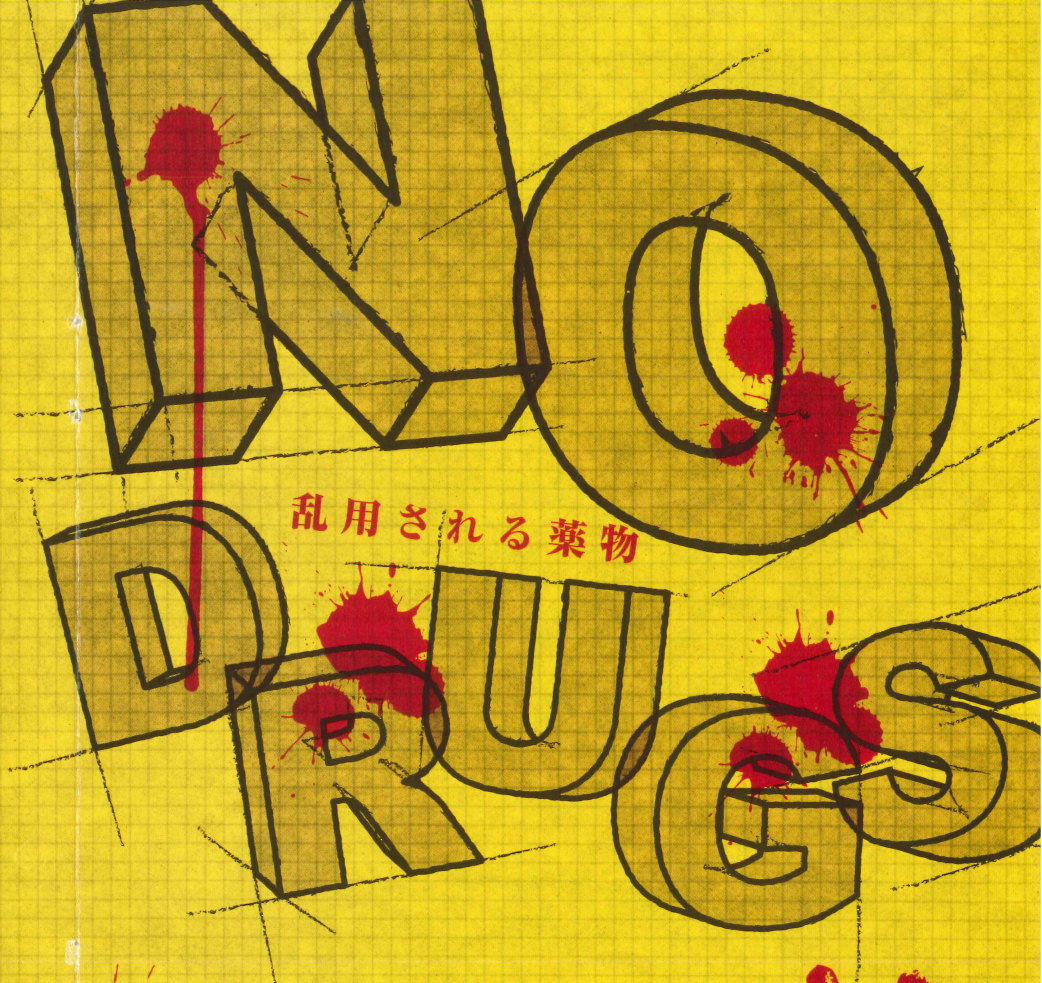
薬物についてご心配なことや、聞かれたこと等があれば、
警察・駐在所へ連絡しましょう。

松江警察署

〒690-8512 松江市袖師町5番10号
TEL.0852-28-0110

覚せい剤相談電話

(県警本部)
TEL.0852-27-4697



乱用される薬物

きっかけは身近にある

薬物を乱用するきっかけは、知人や先輩から誘われたり、
インターネットや携帯電話で知り合った人に勧められたり、
また海外旅行先で開放感からつい手を出してしまったりと
身近に存在します。このように誘われても、勇気をもって
断ることが大切です。そして家族や先生などに相談しましょう。

東出雲ライオンズクラブ



危険ドラッグとは？

合法 = 安全

「合法ハーブ」、「合法アロマ」など、合法ハーブ等と称して販売されている**危険ドラッグは非常に危険な薬物**です！中身は、覚せい剤や大麻と似た化学物質が含まれていることがあり、中には、**覚せい剤や大麻などよりも危険な物質**が入っているものも売られています。何が入っているかわからないため、中毒症状等が起きたとしても適切な治療法がわからないため、**死亡事故も続発**しています。

kiken drugs



合法 = 捕まらない

幻覚等の作用を有し、使用した場合に健康被害が発生するおそれのある物質を**指定薬物**として取り締まっています。さらに、指定薬物と似た化学合成式を持つ物質を含む**危険ドラッグ**についても**取り締まりの対象**となりました。2014年4月1日に医薬品医療機器等法が改正され、指定薬物を含む危険ドラッグは、**所持だけでも3年以下の懲役**、もしくは**300万円以下の罰金**を科されることになりました。

kiken drugs

規制してもすぐ似たような化学式の薬物がつくられる

危険ドラッグの成分	違法薬物の成分
<chem>CC(N)C(=O)c1ccc2ccccc12</chem>	<chem>CC(N)Cc1ccc2ccccc12</chem>
メチロン	MDMA

※現在は、上記の2つとも違法薬物です

どんなふう売ってるの？

「ヘッドショップ」と称する店舗や薬物専門のインターネットサイト等で、「ハーブ」「お香」「アロマオイル」「アロマリキッド」「バスソルト」などに見せかけて販売されています。自動販売機でも販売されているケースもあります。一般に販売される「ハーブ」「お香」「アロマオイル」「アロマリキッド」「バスソルト」とは、含有成分等が全く異なります。

kiken drugs



危険ドラッグが多数陳列された店内の様子

薬物乱用の弊害(1)



薬物乱用って？

yakubutsuranyo

気分を変えることを目的として、自分勝手に薬物を使うことや、薬の本来の使用目的からはずれて使用することを「乱用」といい、たった一回の使用でも、「乱用」といいます。頭痛薬や風邪薬などの市販の薬を自分勝手な方法で使用することも「薬物乱用」になります。精神に影響を及ぼす物質の中で、習慣性があり、乱用されるおそれのある薬物として、覚せい剤・大麻・MDMA・コカイン、ヘロイン、向精神薬、シンナー等は法令により取扱いが禁止又は制限されています。「一度だけ」という好奇心や遊びのつもりでも、薬物の依存性等によって、乱用する量や回数がどんどん増えていくという悪循環におちいってしまい、自分の意思では止めることができなくなるのでとても危険な行為です。



薬物を乱用するとどうなるのか

yakubutsuranyo

覚せい剤や麻薬等は、それを乱用する人間の精神や身体をボロボロにし、人間が人間としての生活を営むことをできなくするだけでなく、場合によっては死亡することもあります。また、薬物の乱用による幻覚・妄想が、殺人、放火等の凶悪な犯罪や交通事故を引き起こすことがあるなど、乱用者本人のみならず、周囲の人、さらには社会全体に対しても、取り返しのつかない被害を及ぼしかねないものです。こうしたことから、覚せい剤、麻薬等の使用、所持などは法律により厳しく禁止されています。

幻覚！



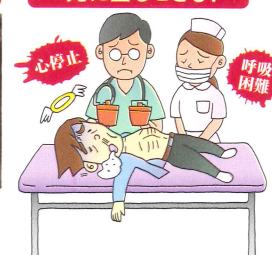
過去に見た嫌な虫の記憶と、現在見えているものを脳が区別できず...

身体のコントロールが！



車の運転中、ハンドルを切れずに、電柱にぶつかってしまう！

死に至ることも！

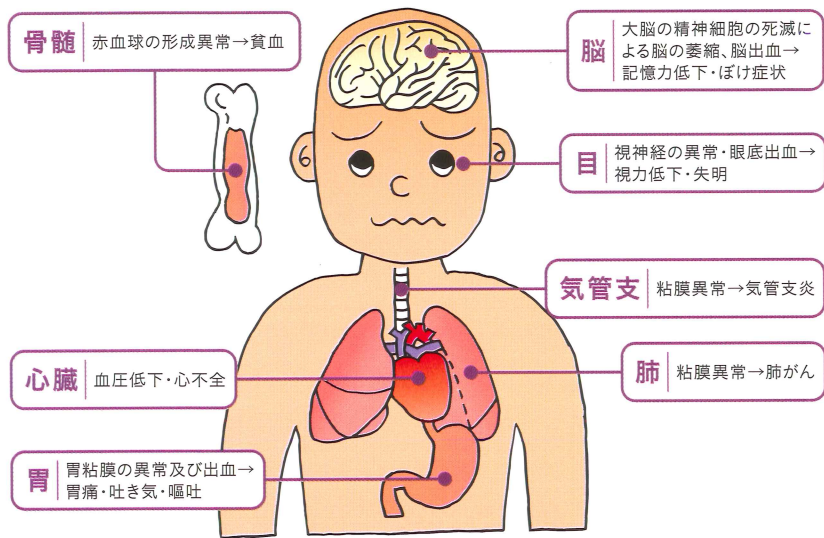


精神・身体への影響について

yakubutsuranyo

薬物の乱用は精神と身体を深く致命的に破壊します。脳の正常な発達を止めてしまい、精神のバランスを悪くさせます。乱用により一時的に頭が冴える、精神が興奮するというような感覚を得たように感じられることがありますが、その後は脱力感や疲労感に襲われ、ついには幻覚、妄想といった精神障害が引き起こされます。

主要な器官への影響



COLUMN 薬物乱用による主な病名と症状

- 覚せい剤／覚せい剤精神病→幻聴、幻視、妄想など
- 大麻／大麻精神病、幻覚、妄想など
- シンナー／有機溶剤精神病→幻覚、妄想など



MDMA・MDA

MDMA・MDA

●形状・俗称等

MDMAは、本来は白色粉末ですが、様々な着色がされ、文字や絵柄の刻印が入った錠剤の形で密売され、俗に「**エクスタシー**」等と呼ばれます。MDAは、白色粉末で、俗に「**ラブドラッグ**」等と呼ばれています。



MDMA

●作用

MDMAとMDAの薬理作用は類似しており、視覚、聴覚を変化させる反面、不安や不眠などに悩まされる場合もあります。また、**強い精神的依存性があり、使用を続けると錯乱状態に陥ることがあるほか、腎・肝臓機能障害や記憶障害等の症状も現れることがあります。**



MDA

向精神薬

kouseishinyaku

向精神薬は、中枢神経系に作用して、精神機能に影響を及ぼす物質で、その薬理作用によって鎮静剤系と興奮剤系に大別されます。

●作用

向精神薬は、ほとんどが医薬品として流通していますが、医療目的から逸脱して使用すると、感情が不安定になる、判断力が鈍くなる、歩行失調になるなど、**心身への障害が生じます。**



向精神薬(トリアゾラム)

医薬品医療機器等法に規定する指定薬物

「指定薬物」とは、中枢神経系の興奮、抑制又は幻覚の作用を有し、かつ人体に使用された場合に保健衛生上の危害が発生するおそれがある物として、厚生労働大臣が指定したものをいいます。指定薬物及びこれを含む物は、医薬品医療機器等法において、製造、輸入、販売、所持、使用、購入、譲受け等が禁止されており、平成27年5月1日現在、**2,297**種類の薬物が指定されています。

COLUMN NO! 薬物「運び屋」

- 「運び屋」への誘いに乗らない／薬物犯罪組織等は、知人の紹介、元同僚、学校時代の先輩・後輩等、あらゆる人間関係を利用して「運び屋」になるように誘ってきます。
- 違法な薬物には絶対に関与しない／薬物「運び屋」は、重大な犯罪です。日本でも外国でも重い罪で厳しく処罰されます。
- 不用意に他人から荷物やお土産を預からない／他人から預かった荷物でも、自分の携行品の中身については責任を問われます。「知らなかった」、「分らなかった」ではすみません。